

墓に入りたくない…

遺骨NEW WAVE

空や海で眠りたい…

死後の眠る場所にバリエーションが生まれている。宇宙へ送る散骨や、自宅に置く段ボール製の墓。遺骨にまつわるさまざまなビジネスを探った。

宇宙、音楽家の“隣”… 多彩なオプションを用意

銀河ステージ

遺灰をカプセルに収めて宇宙空間に打ち上げる「宇宙葬」は、散骨の究極版。ロケットに載せる他、人工衛星や宇宙探査機に搭載するプランもある。オーストリア・ウィーン中央霊園への埋葬も取り扱い、ベートーベンやブラームスら、偉大な音楽家とともに眠ることも可能だ。



ウィーン中央霊園

世界2位の広さを誇るウィーン中央霊園の霊廟アーケードに埋葬

300万円から(税別)

人気高まる海洋葬、樹木葬 勝手にまくのはご法度?

墓石を持たない海洋葬や樹木葬は、ロマンがあるうえ、埋葬後の維持・管理費が不要のため、需要が高まっている。ただ、勝手に近所にまいてしまう、などはNG。海洋葬なら業者に頼んで沖でまく、などが無難だ。

■人気の海TOP3

- 1位 東京湾
- 2位 相模湾
- 3位 沖縄近海

注)ユニクエスト・オンラインによる実施分



海洋葬

④環境に配慮し、遺骨をパウダー状に砕いて海にまくべき⑤大地に返ることが目的。砕かれた遺骨は樹木の栄養分になる(写真はいずれも銀河ステージ提供)



樹木葬



宇宙葬

45万円から(税別)



①宇宙葬の「搭乗予約券」②「打ち上げ証明書」に加えて、打ち上げ前の式典などを収めたデジタルフォトフレームなども付く

③遺骨を納めるカプセルに、名前やメッセージを刻み、ロケットに搭載する



自宅で供養する室内向け墓石 段ボール製で、価格が格安

ケンロウ本舗

「遺骨を手元に置きたい」という需要に応じて開発された「はこぼ」。段ボール製だが、見た目はかなり石に近くリアル。価格は税別1万6800円で、骨壺をそのまま納められる。



①開閉扉の付いた仏壇タイプも用意。段ボールだが木の質感は高め



②「墓石」の中に骨壺を入れておける。御影石(写真)の他、7種類のデザインがある



1万6800円から(税別)

故人を身に着けて供養 遺骨からダイヤモンドを作る

アルゴダンザジャパン、ライフジェム

遺骨から炭素を抽出し、ダイヤモンドを製造。アクセサリに加工し、身に着ける供養法もある。実際の製造は海外で行われ、業者によって青、黄色とベースカラーが異なるのが興味深い。人骨だけではなく、ペットの骨でも製造は可能だ。



⑤アルゴダンザジャパンは、スイスで加工を行う。必要な遺骨は約300g

	ベースの色	価格	サイズ	製造国
アルゴダンザジャパン	青	0.2カラット 48万円から(税別)	0.2カラットから1カラットまで10種類(青色の場合)	スイス
ライフジェム	黄色 (透明、赤なども可能)	0.2~0.29カラット 38万円から(税別)	0.2カラットから1.5カラット以上まで11種類(黄色の場合)	米国